

 子どもたちの命が、静かに奪われています。

世界では、毎年16万人以上の子どもが「受動喫煙」の影響で命を落としていることをご存知ですか？

咳、肺炎、喘息、学習障害、中耳炎、そして乳児突然死症候群（SIDS）——

これはすべて、大人たちが吐き出した「タバコの煙」による被害です。

私たち大人の“吸う自由”の裏で、子どもたちには“逃げる自由”すらありません。

特に日本では、この問題が深刻にも関わらず、「なんとなく仕方ない」と見過ごされてきました。

けれど、世界では既に命に関わる重大な公衆衛生問題として扱われています。

——

 だからこそ、開発しました。「ノースモークキャップ」

私たちは考えました。

「喫煙者の権利を奪わずに、周囲を守る方法はないか？」

そして生まれたのが、**喫煙時専用の空気清浄キャップ『ノースモークキャップ』**です。

・帽子のツバに小型ファンとナノフィルターを搭載

- ・ 煙を吸い取り、空気をその場でクリーンに
- ・ USB充電式、軽量でどこでも使える
- ・ 人混み・公園・家庭内などでも違和感なく使用可能

タバコの臭いや有害物質をフィルターで抑え、子どもや妊婦さん、高齢者を受動喫煙から守ることができます。

💬 どうかこの取り組みに、あなたの力を貸してください

ノースモークキャップは「喫煙者を責める道具」ではありません。

これは、「誰かを思いやるための選択肢」です。

子どもたちの未来のために。

大切な人を守るために。

あなたの応援が必要です。

✅ ノースモークキャップは、1人でも多くの方に届くよう現在クラウドファンディング挑戦中です。

どうかご支援・ご協力よろしく願いいたします。

プロジェクト名

「受動喫煙で毎年16万人の子どもが命を落とす。今、私たちにできること。」

✔ 概要文（短め・訴求力重視・約120～150文字）

毎年16万人の子どもが、タバコの煙に奪われています。
ノースモークキャップは、喫煙者も周囲も守る新しい選択肢。
子どもたちを煙から救うために、今こそあなたの力が必要です。

詳細ストーリー本文

 守りたいのは、たったひとつの“呼吸”です。

世界では、毎年およそ160,000人の子どもたちが、タバコの煙による受動喫煙が原因で命を落としていると報告されています（WHO調査）。

それは咳でも風邪でもない。
気づかぬうちに肺が炎症を起こし、喘息や肺炎、中耳炎、そして乳児突然死症候群（SIDS）へとつながる深刻な被害です。

けれど彼らに選択肢はありません。
家庭でも、通学路でも、公園でも、
大人が煙を吐き出せば、子どもはただ吸い込むしかないので
す。

 受動喫煙は「空気の暴力」——でも、誰もが加害者になるわけじゃない。

私たちは、喫煙者を責めたいわけではありません。
誰しものがリラックスの手段としてタバコを吸う権利があります。

けれど、「吸う自由」があるなら、「守る責任」もあるはずで
す。

 ノースモークキャップが生み出す、新しいマナー

そこで私たちは考えました。

「喫煙者の権利を奪わず、子どもたちの命を守るためにできる
ことはないか？」

その答えが、【ノースモークキャップ】です。

これは、帽子のつば部分に小型吸引ファンとナノフィルターを
搭載し、喫煙時に煙を即時吸引・浄化できる装着型空気清浄ア
イテムです。

- 喫煙時のみボタンでファンが作動
- ナノファイバー＋ゼオライトフィルターで有害物質・臭いを吸収
- 軽量・静音設計で違和感なく着用可能
- USB充電式で、外でも家庭内でも使える

あなたが煙を吸い込ませてしまう相手が、大切な家族や近くにいる子どもたちだったとしたら——
ノースモークキャップは、その“見えない暴力”を防ぐ、やさしい防具になります。

 子どもを守ることは、未来を守ること

世界には、自分の意思とは無関係に煙を吸わされている子どもたちがいます。

特にインド、インドネシア、中国などの地域では、家庭・学校・病院でさえも受動喫煙が蔓延し、
数万人の子どもたちが日々、呼吸を奪われている現実があります。

私たちはこの現実を変えたい。
そのために、まずは一歩目として「ノースモークキャップ」の普及を進めます。

 どうか、この挑戦にあなたの力を

ノースモークキャップは、“喫煙を否定するアイテム”ではありません。

思いやりと責任を身につける、新しいマナーの形です。

あなたのご支援が、
一人の喫煙者を変え、
その一歩が、子どもの命を救う大きなうねりにつながっていきます。

どうか、応援をよろしくお願いいたします。